

教育目標

ひのこ 世界へ  
のびようともを  
のくろう夢を  
こえよう自分を

紙面から

中学生駅伝大会、  
ひのこががんばってます 他…………… 1  
としょかんおはなしピクニック、  
ロープジャンプ大会 他…………… 2

第9回 中学生「東京駅伝」大会 学校課

2月4日 (旧)味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園特設周回コースにおいて、第9回中学生「東京駅伝」大会が開催されました。

12月2日(土)に開催された日野市民ロードレース大会にて選手選考を行い、各中学校から補員も含めて、男子21名、女子21名の総勢42名の日野市代表チームを結成しました。



校陸上部の先生及び選手に指導をいただき、個人記録も伸び充実した練習会を行うことができました。

2月4日(日)の大会当日は、午前10時に女子がスタートしました。今年は、天候にも恵まれ、ハイペースなレース展開となりました。女子・男子とも、一人が一生懸命に標をつなぎ、全力で走り抜けました。

女子は、30kmを1時間59分44秒で30位、男子は、2時間30分33秒で35位、総合は、33位でした。学校も部活動もそれぞれ違いますが、一本の標に思いを込めて走りきる姿、走る仲間を励ます姿、チーム日野としての団結力を感じることができました。

大会で得た経験を、これからの競技生活に生かして欲しいと思います。また、後輩に伝え、チーム日野の団結力を伝統にしてほしいと思います。

当日は、各中学校の校長先生、副校長先生をはじめ、多くの先生、保護者の皆様に応援していただきました。また、大会まで生徒を支えていただきました皆様に感謝いたします。

郷土資料館 昔の道具が学校にやってきました

毎年2月頃、郷土資料館から昔の道具が小学校に呼ばれて出張してきます。

展示室で見学する場合と違うのは、じっくり見ることができるところです。ゆとりがあるので感想や気づいたこともより多く聞くことができます。

授業ではスケッチの時間をとる学校が多く、特徴をよく観察し、持ったり触ったり、友だちと話したりしながら、道具の使い方を実感しながら学ぶことができます。

郷土資料館では、資料の貸し出しや、出前授業を行っています。昔の道具だけでなく、土器・石器、化石、植物の種類など、ふるさと日野を語る資料が児童と出会う機会を待っています。



炭火アイロン

郷土資料館 ☎592・0981

ひのこががんばってます (学校課)

日野第八小学校

六小つ子、がんばっています！

日野市法人会女性部主催による「小学生を対象にした第8回税に関する絵はがきコンクール」に本校4年生 友野竜之助君の作品が優秀と認められ、入選を受賞しました。

また、第13回「しきなみ子供短歌コンクール」では、6名が「入選」、7名が「佳作」を受賞しました。

【入選】高津戸志帆さん(1年)、真明奏美さん(2年)、清水はるさん(2年)、永野蓮美さん(4年)、小林凌久さん(4年)、笹木悠衣さん(5年)

【佳作】田村英太さん(3年)、芳賀小夏さん(3年)、梅村珠々乃さん(4年)、田中玲奈さん(4年)、宮内歩音さん(5年)、篠島光明さん(6年)、北川賢治さん(6年)

六小つ子、がんばっています！



滝合小学校

2月11日平山中地区青少年育成会主催・ふれあいマラソン大会にて、優秀な成績をおさめました。

小学校高学年3kmの部  
《女子》1位・石川里菜さん  
《男子》3位・成川仁さん  
小学校高学年5kmの部  
《女子》2位・今井胡実さん



小学校低学年3kmの部  
《女子》1位・田中彩葉さん  
《男子》1位・工藤瑛介さん 2位・田中悠斗さん 3位・小林義大さん



武蔵野小学生バレーボール冬季大会で優勝しました。

V部リーグ 所属・山崎陽さん(4年)



南平小学校

第13回「しきなみ子供短歌コンクール」入賞！

第13回「しきなみ子供短歌コンクール」において、本校の2年生 黒崎斗真理さんの作品が入選しました。入選になった短歌は以下の作品です。

夏の風 お日さま ポオポオもえている 草にねるとねアッチツツだよ

第7回「きこさい全国小学生俳句大会」入選！

第7回「きこさい全国小学生俳句大会」において、本校の2年生 齋藤俊太郎くんの作品が入選しました。入選になった俳句は以下の作品です。

たい風は 空につかんだ せん風き

日野第二中学校

野詩葉さんの作品が選出されました。さらに、入賞者として、子供たちが10名と本校の有水先生の作品が選ばれました。

●陸上競技部  
ジュニアオリンピック出場  
第48回ジュニアオリンピック陸上競技大会  
B男子100m 第8位 田畑隼君(2年)  
B男子4×100mR 第9位  
東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会男子2年で優勝を果たした田畑君が、ジュニアオリンピックに出場しました。全国から集まった選手たちを退けて決勝戦に出場し、立派な成績を残しました。

●卓球部  
関東大会出場  
一昨年度からずっと「関東大会出場」を合言葉に練習を重ねてきた卓球部は、1月に多摩地区中学校新人大会女子団体で優勝し、みごと関東大会(3月)への切符を手にししました。この快挙に部全体が盛り上がり上がっています。



日野第四中学校

四中地区地域懇談会に四中生徒会本部役員参加

1月21日(日)生徒会本部役員2名が地域懇談会の場で、被災地で体験し学んできたことを発表し



平山中学校

小中の連携に強みのある平山中学校

●小中連携教育  
本校の学区域にある平山小と滝合小とで教員間と児童・生徒間で以下の交流がありました。

①災害発生時児童・生徒引渡訓練(小中合同) 5月8日  
②教員交流・研修会 5月31日  
③平中体験授業(小6児童) 7月4日  
④小学校での職場体験 9月7日・8日  
⑤職場体験発表会の6年児童受入・交流 10月24日  
⑥生徒会・部活と5年児童の交流会 1月22日・23日  
⑦はスカイPIP電話ソフトを利用していることで、大雪の影響を受けることなくできました。このような活動を通して中一ギャップの解消に努めています。

○部活動  
●吹奏楽部  
①TAMAアンサンブルフェスタ2017 管楽八重奏で銀賞  
②東京都中学校アンサンブルコンテスト 楽器三重奏で銀賞

●卓球部  
ジュニア育成地域推進事業日野市中学生卓球大会  
①男子団体3位  
②男子シングルス5位 (ベスト8)



スカイPを通じた生徒会・部活と5年児童との交流

滝合小における職場体験

# 第15回下田歌子賞を受賞

生涯学習課



表彰式 恵那市 小坂市長と

「下田歌子賞」は、実践女子学園の学祖であり、歌人としても名高い下田歌子の生誕150周年を記念し、平成16年から岐阜県恵那市が開催している短歌とエッセイの公募賞です。実践女子学園のキャンパスが日野市にあることから、日野市教育委員会も下田歌子賞への後援をしています。今年も日野市内の小中学生から多数の応募がありました。一次審査と、恵那市民による投票で選ばれた「下田歌子賞」受賞者を紹介します。

## 短歌の部

●南平小学校 3年 笹本伶菜さん

「前ならえ いつも前なの  
小さいの ごはんおかわり  
大きくなるかな」



## エッセイの部

●日野第六小学校 4年 市川聖音さん

「志」を題材にしたエッセイを書いて、下田歌子賞の最優秀賞に入選しました。3歳のことを思い出してなるべく具体的に書くことを意識しました。下田歌子さんは、実践女子大学の創設者だったり、制服を作ったりと、とてもすごい方です。なので、下田歌子賞をいただいたら、とても嬉しいです。また、この



表彰式 恵那市 小坂市長と

## エッセイの部

●日野第一中学校 2年 鍵山史佳さん

「たくさんの 人をたすけて  
「ありがとう」 いつてもらえる  
人になりたい」



## エッセイの部

この短歌を作ったことで、自分の夢について見つめなおすことができ、下田歌子先生についても知ることができました。まさか賞をいただくとは思っていませんでした。とても嬉しいです。

## 中央公民館 春休み小学生集まれ！ わくわく学習術

今年も高幡台分室に「春わく」の季節がやってきました。小学3年生から6年生を対象に、紙粘土で「小さなお庭」をつくらせたり、「光と色」のふしぎ体験をしたり、「ヒップホップ」を踊ったり... 究極の「お料理研究」も!?

3月28日(水)・29日(木)、学校とはちよつとちがう体験ができる2日間です。すでに募集を開始しています(定員20名)。詳しくは中央公民館高幡台分室(☎592・0864)までお問い合わせください。



【ネット地図で体験する日野と世界の形】

## プロ棋士村山慈明 七段が公民館に やってくる

「子どもたちと多面指し」

日野市出身で日本将棋連盟所属村山慈明七段が子どもたちと将棋の多面指しを行います。3月27日(火)午後2時から午後4時ごろまで中央公民館で開催します。将棋が好きな子どもたちみんな集まれ!! 多面指し参加者は、すでに定員となり募集は終了しています。詳しくは、中央公民館(☎581・7580)までお問い合わせください。

## 夢の車をひくろっ カーデザイン教室

今年も、日野自動車デザイン部のご協力により、プロの方から車のデザインについて学び、実際に粘土でモデルを作ります。毎月1日号、または図書館HPでご確認ください。

## 「どうせかまぼこ」プロジェクト 開催のお知らせ

毎年「子ども読書の日」にちなんで、図書館では、子どもと本をつなぐという目的で、イベントを開催しています。今年4月22日(日)に多摩平の森ふれあい館にて、さまざまな催しを行う予定です。幼児から小学生を対象に、絵本作家のたしろちさとさんをお招きして、多摩動物公園でスケッチをして完成したという絵本「すずめくんどごはんたべるの？」の読み聞かせ、創作にかける思いをお話しいただいた後、直筆線画を用いたぬりえワークショップを行います。参加募集等の詳細は「広報ひの」4



## 自由なイメージで描いた絵を立体化できます。3月30日(金)午前10時30分から午後4時まで。小学5年生以上が対象で、ご家族の参加も歓迎します。

※すでに募集を開始しています。詳しくは、中央公民館(☎581・7580)までお問い合わせください。



## 文化スポーツ課

## 「第7回日野市 ロープジャンプ!小学生大会」開催されました

2月24日(土)「市民の森ふれあいホール」にて『第7回日野市ロープジャンプ!小学生大会』が市内小学校15校・48チーム、児童138名の参加のもと盛大に開催されました。結果は、第1位「旭が丘小学校6年1組挑戦」チーム、第2位第八小学校「おでんJAPAN」チーム、第3位旭が丘小学校「NINONOL」豊佐松36」チームでした。参加いただいた児童のみならず、指導・引率いただいた先生方、また当日ご声援いただいた皆様ありがとうございました。



## 新選組のふるさと歴史館 第11回新選組書展開催中

新選組ゆかりの文字を書く公募の書道展「新選組書展」を、例年開催しています。今年の課題は、毎年「誠」のほか、幕末の文体である候文「右土方面君もよろ敷願上候」、新選組ゆかりの地名シリーズ「箱館(函館)」の三つです。「右土方面君もよろ敷願上候」は、今年、没後150年を迎えた井上源三郎が、兄の井上松五郎に宛てた手紙の一節で、新選組の任務のため、会うことができなかったことを詫言、そのことについて、土方歳三たちもよろしくお伝えくださいと言っていました、という内容です。また、「箱館」は、現在の函館のこと、江戸時代は「箱館」と書いていました。土方歳三が戦死し、新選組がその歴史に幕を下ろした地です。全国から寄せられた応募作品は197点におよび、そのうち日野市内の小・中学生の応募は60点でした。新選組書展では、これら応募作品をすべて展示します。この機会に、新選組の歴史に触れながら、筆文字の面白さを味わってみてはいかがでしょうか。

自由なイメージで描いた絵を立体化できます。3月30日(金)午前10時30分から午後4時まで。小学5年生以上が対象で、ご家族の参加も歓迎します。

## みんなで泊まろうっ 八ヶ岳高原大成荘

こいのぼりも元気に泳いでいます

ご予約・お問合せは

フリーダイヤル0120-489-571 (大成荘直通)

会期 開催中(4月8日) 会場 新選組のふるさと歴史館(☎583・5100) ※応募多数のため、会期中に展示作品を入れ替えます。

## 家庭教育通信 26

読書は、想像力や考える習慣を身につけ、豊かな感性や情操、思いやりの心をはぐくむことができます。ですから、テレビやマンガが好きにな子にも本を読む時間をもつように家庭で習慣づけたいものです。そのためには、食事の時間のように「読書の時間」を設ける、親子で図書館に行く、親も一緒に本を読むなど工夫し、子供が読書の楽しさや出会えるきっかけをつくりましょう。また、読書を通じて子供が感じたり考えたりしたこと、耳を傾け、話し合うなど、親子の会話を増やし深める契機として読書を活用することも大事です。

出典 文部科学省発行「家庭教育手帳」(生涯学習課)